



ほ う な い

子どもの言葉を生かした主体的・対話的で深い学び

校長 見原 仁

グラウンドの修理が終わり、先週から子どもたちが遊べるようになりました。広々としたグラウンドで、自由に楽しそうに遊ぶ子どもたちを見て、私も嬉しくなりました。グラウンド修理に多大なお力添えをいただいた村上市、教育委員会、復旧に携わってくださった皆様、工事関係者はじめ関係各位に心より感謝申し上げます。

先日、6年生の社会の授業を見ていたときの事です。子どもたちは、縄文時代の暮らしの絵を見て気づいたことを書き出し、それを発表していました。先生は「火を使っている、と言っていた人がいましたね。」と話すと、「木の实っておいしいのかな？」とつぶやく子どもがいました。私は、とてもいいつぶやきだと感じました。なぜなら、この言葉からこの授業の展開がよい方向へ展開していくからです。

「木の实ってどんなものかな？」「どんぐりはみんな食べたことある？」「どんぐりをそのまま食べることができそうかな？」など、教師が問えば子どもたちは必ず反応を示します。例えば「固くて食べられないよ」と反応する子どもがいるでしょう。その言葉を聞いた友達は「そうだよね」と同調するでしょう。そこで、先生は「じゃあ、どうやって木の实をたべていたのかな？」と問えば、「そうか。火を使って煮たのではないかな」と話す子どもがいるはずで、そこからさらに、「他の食べ物も煮たりしたのかな？」という疑問が生まれ「肉や魚も煮たり焼いたりしていたかもしれないね」と考える子どもがいるはずで、その後は、自分で調べていけば良いのです。

この学級の良さは、子どもたちがつぶやける環境にあることです。自由に自分の考えを言える雰囲気があるということです。その子どもの言葉を、教師がどう拾いつなげていくか、そこが教師の大きな役割です。

今年度の保内小学校が授業で大事にすることは「子どものみとりと教師の働きかけ」です。子どもの発言やノートに書いた子どもの考えを教師がみとり、それをどうその後の展開に生かすか、そのために教師はどのように子どもに働きかければよいのか。その教師の働きかけによってその後の子どもの学びは大きく変わります。今の学習指導要領（学校で教える内容）には「主体的・対話的で深い学び」が示されています。子ども自身が主体的・対話的で深い学びをするために、教師はどう働きかければよいのか。すでに、職員は5月から研修を行っています。

私は職員に「授業が一番大事」と話しています。その大事な授業が、主体的・対話的で深い学びとなるように、全職員で研修を進めてまいります。

第4号
村上市立保内小学校
強い力 豊かな心
〒959-3107
村上市下鍛冶屋 264-2
TEL 0254-62-2302
FAX 0254-62-5553
school@hononai.murakami.ed.jp

5年生が自然教室に行ってきました！



出発式でめあて発表をしました



自然の中をポストを探して歩きます



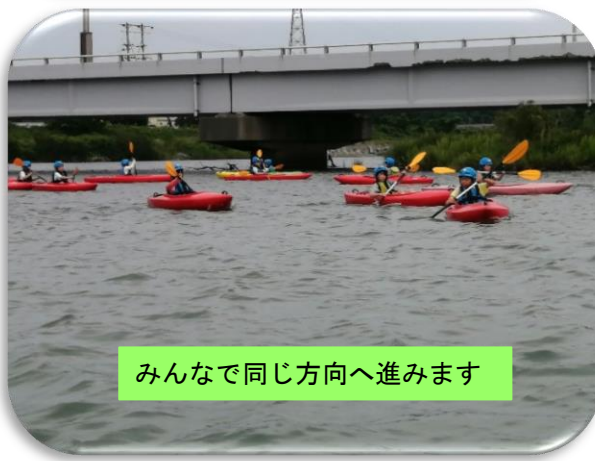
お昼ご飯おいしかったです！



最初はパドルの練習からです



思うとおりに進めるようになりました



みんなで同じ方向へ進みます

6月14日（水）～15日（木）5年生は新潟県少年自然の家（胎内市乙）へ自然教室に行ってきました。上記の写真は、1日目の活動の様子です。はじめに、オリエンテーリングをしました。班の友達と一緒に時間内にゴールできるようにポストを探して歩きました。時間に限りがあるため、すべてのポストを見つけられない班がほとんどでしたが、協力して活動できました。昼食後は、場所を移動し、楽しみにしていたカヌー体験へ。パドルの使い方を練習してからカヌーに乗りました。思うように操ることができる子どもがたくさんいて、とても楽しそうでした。



火の守が火の長から火を分けてもらいます



营火台に火がつけられ炎が燃え上がりました



2日目の朝です。来たときよりも美しくしました



ご飯とカレーができ上がりました！



おいしくできました！



帰りのバス早く来ないかな

夕食後は、キャンプファイアをしました。火の子、火の守によって中央の营火台に火がともされ、キャンプファイアがスタート。ゲームをしたり、勢いが弱まった火を見つめ一日を振り返ったりしました。

2日目は、朝の集いからスタート。キャンプファイアの片付けをした後、朝食。その後、部屋をきれいにしました。そして、2日目の活動、野外炊さんへ。火起こしと調理担当に分かれ、ご飯を炊きカレーを作りました。班によってはご飯が焦げたところもあったようですが、それもよき思い出。カレーライスはどの班もおいしくいただきました。

最後に別れの集いを行い、学校へ。学校で解散式をして自然教室終了となりました。友達と協力して充実した活動ができた2日間となりました。

4年生 進め！荒川調査隊！



6月19日（月）4年生は、羽越河川国道事務所の方々からご協力いただき、荒川の生き物調査をしました。網をもって石をひっくり返しながら生き物を探しました。魚やヤゴなどの生き物を見つけました。その後、資料を見ながら生き物の分類をしました。班の友達と相談したり、羽越河川国道事務所の方々から教えていただいたりしながら、生き物を分類しました。指導いただいた方からは、「分類の仕方がこれまでの4年生よりもとても上手でした。表をよく見て、よく考えて、粘り強く調べようとしていたからです。素晴らしいかったです。」とお褒めの言葉をいただきました。

読み聞かせを楽しみにしています



6月21日（水）、23日（金）と「夢絵本☆野いちご」の方々から、全学級に読み聞かせをしていただきました。どの学級もよくお話を聞く姿が見られました。読み手の方の上手な語りに引き込まれていったようです。「野いちご」の皆様からは、「とてもいい子どもたちです」「雰囲気がいいですね」とお褒めの言葉もいただきました。次回も楽しみにしています。

教職員の働き方改革について

6月の市報に「教員の働き方改革を進めます」という内容の記載がありました。そこには、「電話対応は、小・中学校ともに平日は6時まで対応いたします」と記されています。6月以降、保護者からの6時以降のお電話が減っています。ご協力に深く感謝申し上げます。学校から6時以降に保護者にお電話する場合がありますが、その折り返しのお電話は承ります。その際は、6時半頃までにお電話いただくとありがたいです。よろしく願いいたします。